

環境方針

1. (目的)

私たちは、環境保護に関する法令や社内規程・方針の遵守にとどまらず、我々の世代だけでなく、次世代以降にも及ぶ持続可能な社会の実現のために環境負荷の低減ならびに環境改善に積極的に取り組むべく、環境保護に関する考え方を明確にし、本方針を制定します。

2. (適用範囲と責任)

本方針は、AZ-COM丸和グループの全ての役員及び従業員に適用されます。また、本方針の運用と責任はサステナビリティ委員会が担います。

3. (環境保護)

私たちは、「良き企業市民」の一員として、健全な事業活動を通じた社会・経済の発展と地球環境の保全の両立を目指します。私たちが目指す環境保護には以下を含みます。

- ① 地球温暖化による気候変動の緩和及び気候変動の影響への適応のため、温室効果ガスの削減に取り組めます。
- ② 循環型社会構築に寄与するため、資源・エネルギーの有限性を認識し、省エネルギー、省資源に取り組めます。また、水資源の再利用、排水の適正管理、廃棄物の発生抑制・再利用・リサイクルに取り組めます。
- ③ 大気や水、土壌等への環境汚染の防止に努め、有害物質を適正に管理し、社内、社外に拘わらず、すべての人の健康と安全に配慮します。
- ④ 自然環境に配慮し、生物多様性の保全と持続可能な利用を促進するため、生物多様性の維持・保全に配慮します。
- ⑤ 持続可能な調達に向け、環境課題への取り組みも考慮した取引先選定を行います。

4. (環境影響評価の実施)

私たちは、環境に対する負の影響を特定し、予防、軽減するための仕組みを構築し、適切かつ効果的な改善策を講じます。環境影響評価及び目標設定並びにモニタリングに関する手続きは、サステナビリティ基本方針の定めに従い実施します。

5. (ステークホルダーとの協議・対話)

私たちは、本方針に関する取り組みについて、持続可能な調達に向け、ステークホルダーへの対話を通じサプライチェーン上で生じる環境リスクの特定や評価を実施します。

6. (法令等の遵守)

私たちは、企業活動を行うすべての国・地域の国際条約及び関連法令を遵守し、地球環境の保全に努めていきます。

7. (教育及び啓蒙活動)

私たちは、すべての役員及び従業員が本方針を遵守し、環境保護の取り組みを根付かせるために、本方針について教育および啓蒙活動を行っていきます。

附則

1. この方針は、令和7年3月1日より施行する。